

# モーツァルト

— 歌い継ぐ、至純の音 —

特別企画

レクチャー&コンサート

# モーツァルトの楽園

久元祐子 (ピアノ、お話) 堀 朋平 (お話)

program

## 「愛とはどんなもの？」

ピアノソナタ 第1番 八長調 K.279より 第2楽章 Andante  
 ピアノソナタ 第7番 八長調 K.309より 第2楽章 Andante un poco adagio  
 ピアノソナタ 第8番 二長調 K.311より 第2楽章 Andante con espressione

## 「傷と楽園」

ピアノソナタ 第9番 イ短調 K.310

## 「深まるドラマ」

幻想曲 八短調 K.475  
 ピアノソナタ 第16番 八長調 K.545より 第2楽章 Andante  
 ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466 第2楽章 Romanze より

## 「チクルスの中の楽園」

弦楽五重奏曲 第3番 ト短調 K.516より 第3楽章 Adagio ma non troppo  
 ※ピアノ連弾

2021 **4/23** [金] 19:00 (18:30開場)  
 会場: 住友生命いずみホール



久元 祐子 (ピアノ・お話)

Yuko Hisamoto

東京藝術大学卒業、同大学院修了。ウィーン放送響、ラトヴィア国立響、読響、新日本フィルなど内外のオーケストラと多数共演。プレイエル(1843年製)、プロードウッド(1810年頃製)など19世紀のピアノを所蔵し、歴史的楽器の演奏・研究にも取り組む。2011年ウィーンでのリサイタルはオーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾り、日本人で唯一ベーゼンドルファー・アーティストの称号を受ける。イタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。「優雅なるモーツァルト」(毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤)などCD14作をリリースし、「ベートーヴェン:テレーゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を受ける。園田高弘賞、毎日21世紀賞など受賞。著書に《モーツァルトのピアノ音楽研究》(音楽之友社)など。国立音楽大学・大学院教授、ベーゼンドルファー・アーティスト。  
<http://www.yuko-hisamoto.jp/>



堀 朋平 (お話)

Tomohei Hori

住友生命いずみホール音楽アドバイザー。国立音楽大学ほか講師。東京大学大学院博士後期課程修了。博士(文学)。在学中、ウィーン音楽演劇大学に游学。著書「〈フランツ・シューベルト〉の誕生——喪失と再生のオデュッセイ」(法政大学出版局、2016年)、共著「パッハ キーワード事典」(春秋社、2012年)、訳書ヒンリヒセン『フランツ・シューベルト』(アルテスパブリッシング、2017年)、共訳書バドゥーラ=スコダ『新版 モーツァルト——演奏法と解釈』(音楽之友社、2016年)ほか。シューベルト論の続編を準備中。

400名 無料ご招待 (要事前申し込み) 応募締切 2021年4月5日(月)必着

応募方法

往復ハガキに ①お名前(フリガナ) ②ご住所 ③電話番号をご記入の上、下記宛にお送りください。4月5日(月)必着。  
 【送付先】〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見1-4-70  
 住友生命いずみホール「モーツァルト レクチャー & コンサート」係

●往復ハガキ1通につき、1名様をご招待します。●応募多数の場合は抽選になります。  
 ※頂戴した個人情報は、結果通知と当日運営にのみ使用し、住友生命いずみホールが責任を持って管理させていただきます。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

お問い合わせ先 住友生命いずみホール企画部 TEL 06-6944-1130

往復ハガキ 記入見本

63 5400001  
 往信  
 大阪市中央区  
 城見1-4-70  
 住友生命いずみホール  
 「モーツァルト  
 レクチャー & コンサート」係

ここには何も  
 書かないで  
 ください

往信面

63 □□□□□□  
 返信  
 応募者の住所  
 応募者氏名

①お名前  
 (フリガナ)  
 ②ご住所  
 ③電話番号

返信面



主催: 住友生命いずみホール [一般財団法人 住友生命福祉文化財団]

<http://www.izumihall.jp> スタッフ・ブログ <http://ameblo.jp/izumihall/>

公式twitter [http://twitter.com/Izumi\\_Hall](http://twitter.com/Izumi_Hall)